



船越小だより

学校だより第 9号
南城市立船越小学校
令和7年7月18日



「一学期のご協力に感謝」



新年度が始まり、あっという間に一学期の終わりを迎えようとしています。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

1学期を振り返ると、子どもたちは新しい環境の中で、一人ひとりが自分の目標に向かって前向きに取り組んでいました。授業や行事、日々の生活の中で、友達と協力したり、喜びを分かち合ったりしながら、多くの学びを重ねることができました。子どもたちの成長は、私たち職員にとって大きな喜びであり、保護者の皆様の支えがあってこそその成果であると実感しています。

さて、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。41日間の長期の休みは、子どもたちにとって自由な時間が増える一方で、生活のリズムが乱れたり、事故やトラブルに巻き込まれたりする危険性も高まります。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを意識していただき、交通事故や水の事故、熱中症、ネットトラブルなどへの注意を呼びかけていただければと思います。

また、夏休みは子どもたちにとって、ふだんできない体験を通じて心を育てる大切な機会でもあります。ご家族でのふれあいや地域とのつながりの中で、豊かな時間を過ごしてほしいと願っています。

2学期始業日の8月29日には、子どもたちの笑顔に出会えることを楽しみにしています。どうぞご家族皆様、健康に留意され、充実した夏休みをお過ごしください。ありがとうございました。

1 学期終業式

浮いて待て（着衣泳学習）

本日（7/18）の終業式では、3年生と6年生の代表児童あわせて4名が、1学期に頑張ったことやできるようになったことを堂々と発表しました。3年生は学習や友だちとの関わりの中での成長を、6年生は最高学年としての責任感やリーダーシップについて話してくれました。それぞれが自分の言葉でしっかりと思いを伝える姿に、大きな成長を感じることができ、あたたかい気持ちになる終業式となりました。

7月9・10日に5・6年生を対象に「着衣泳学習（浮いて待て）」を行いました。水の事故に遭遇した際、自分の命を守るために大切なことを学ぶ授業です。今回は島尻消防署の隊員の方々をお招きし、着衣のまま水に浮かぶ方法や、ペットボトルなど身近なものを活用した浮き方を実践的に教えていただきました。子どもたちは真剣な表情で取り組み、水の怖さと命を守る大切さについて理解を深めることができました。夏の安全にしっかりつなげていきたいと思っています。



☆【楽しい夏休みをするために気をつけてほしいこと】☆

- ・規則正しい生活リズムを保ち、早寝・早起き・朝ごはんを心がけましょう。
- ・交通事故や水の事故に十分注意し、外出の際は安全確認を徹底しましょう。
- ・スマートフォンやゲームの時間を決めて、目や心の健康に配慮しましょう。
- ・熱中症対策として、こまめな水分補給と暑さを避けた行動を心がけましょう。